

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

No.12 2021年8月9日 JR東労組



長崎を最後の被爆地に

長崎に原爆が投下されて 76 年。

今年の平和祈念式典もコロナ禍を理由に、縮小しての開催となりました。式典では、長崎の地から、核兵器禁止条約への参加と、核兵器のない世界に向けて「長崎を最後の被爆地に」と国内外へ訴えました。

8 月 6 日の広島も同様に、オリンピックとコロナ禍によって、大きく取り上げられていないよ

うに感じられます。また、新型コロナウイルスの感染拡大によって、修学旅行、外国人を含めた観光客の減少によって、長崎を訪れる人が減っていることによって被爆体験を語り継ぐことも厳しい状況になっています。



平和な社会を求めていこう！



2021 年 5 月 3 日の憲法記念日には菅首相は改憲派の集会で憲法改正のメッセージをだしました。その後 6 月には憲法改正の手続きを定めた国民投票法改正を成立させています。8 月 6 日、広島での平和祈念式典のあいさつでは、菅首相は「核兵器の非人道性」「唯一の戦争被爆国」を読み飛ばしました。そして、ある月刊誌の 2021 年 9 月号に、憲法改正について、新型コロナウイルスに打ち勝った後、しっかり挑戦したいと述べているそうです。もう、他人事ではありません！

**平和で安心して暮らせる社会を目指して
私たち一人ひとりができることを実践しよう！**